

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

最終改訂年月 : 26 February 2004

背景: 降圧療法の遵守の低下が、世界中での高血圧コントロール不良の主たる原因である。降圧療法の遵守を改善するための介入がランダム化試験で評価されているが、どの介入が有効であるのかは不明である。

目的: 成人高血圧患者における降圧療法への遵守を高めることを目指している介入の有効性を検討する。

検索戦略: 2002年4月、Cochrane Controlled Trials Register (CCTR)、MEDLINE、EMBASEおよびSINAHLのすべての論文(あらゆる年)の全言語検索。

選択基準: プライマリーケアの成人本態性高血圧患者を対象とした降圧療法の遵守を高めるための介入についてのRCTで、薬物療法の遵守と血圧コントロールをアウトカムとしているもの。

データ収集分析: 2名の著者が独立かつ二重にデータを抽出し、Cochrane Collaboration Handbookに概要された基準に従って、それぞれの研究を評価した。

主な結果: 58種の異なる介入を検討し、15519名の患者に関するデータを含む38件の研究を組み入れた。これらの研究は1975年から2000年に9カ国で実施された。追跡期間の範囲は2~60カ月であった。介入および遵守を測定するのに用いた方法に関して研究間で不均一であったため、結果を統合しなかった。9件中7件の研究において、投与レジメンの簡素化は遵守を高め、相対的な遵守率の上昇は8~19.6%であった。動機付けは、24件中10件の研究で成功し、遵守率上昇は最大23%で一般に小さかった。18件中8件において、2つ以上の技法を用いた複雑な介入は遵守を高めた(範囲5~41%)。患者教育のみではほとんど成功しないようであった。

レビューア見解: 降圧に対する効果のエビデンスはより少ないものの、1日の投与回数を減じることは降圧療法の遵守を高めるのに有効であると思われ、第一選択の方法として試みるべきである。いくつかの動機付けと複雑な介入は有望なようであるが、これらの効果に関して注意深くデザインされたRCTによるより多くのエビデンスが必要である。

Citation: Schroeder K, Fahey T, Ebrahim S. Interventions for improving adherence to treatment in patients with high blood pressure in ambulatory settings. The Cochrane Database of Systematic Reviews 2004, Issue 3. Art. No.: CD004804. DOI: 10.1002/14651858.CD004804.

Clib issue No.: 2005 issue 4

CRG名: Hypertension

* ご注意: この日本語訳は、試験的翻訳(Draft翻訳)版として公開するものであり、翻訳の正確さや質が保証されたものではありません。訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡下さい。また、この試験的翻訳版はコクラン・ライブラリ2005年issue 4に掲載されたレビュー・アブストラクトの翻訳です。コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されていますので、ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認下さい。